

社会福祉法人
青葉福祉会

松寿園だより

特別養護老人ホーム
松寿園

兵庫県丹波市氷上町
新郷1705

電話 (0795)
82-4766 番

利用者の作品





卯年を迎えて

施設長 山口 和也

2011年も早ひと月が経とうとしています。昨年の10月には皆様方のご支援とご協力のお陰で、無事に30周年を迎えることが出来ましたことを心より御礼を申し上げます。

さて、今年の始まりは大晦日から雪で非常に寒い新年を迎えましたが、どこか身の引き締まる清々しい感じがしました。ご利用者の皆様に新年のご挨拶に伺いますと、「おめでとうさん」「寒い正月が来たなあ」「また年をとるのはいややけど……」など様々な表現と表情で迎えて下さいました。「新しい年が始まります

よ」「今年も元気で過ごして下さいね」「風邪を引かないように」「こちらからもそれぞれの方の顔を見ながら挨拶を交わしました。そんな中で一人のご利用者が「去年はぐずぐず調子が悪かったけど、今年は卯年やから元気にびよんびよん跳ねるくらいの気持ちで過ごしますからね」と抱負を話して下さったのが印象に残りました。「松寿園での生活はいかがですか」「何か困られていることはありませんか」「そう問いかけると、たぶん沢山の答えが返ってくることでしょう。皆様の色々な悩みやご要

望にお応えできるよう、また松寿園での生活が少しでも潤いのあるものになるよう耳を傾け、お手伝いをさせて頂きます。

新年を迎え心新たにウサギのようにしっかり耳を立ててご利用者の皆様・ご家族・地域住民の方々・そして職員の言葉(声)に素早く反応ができるような場所でありたいと思います。丑年・寅年とゆつくり歩を進めて来ましたので、今年は「卯年」飛躍の年となるよう職員一同前向きに取り組んで参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



福塚喜多子さま
大正4年(96歳)

今年も元気に暮らします。
家族の面会を楽しみにしてい
ます。



谷垣い志ゑさま
大正4年(96歳)

一番の楽しみは食事です。
今年も宜しくお願いします。



宮脇 操さま
昭和2年(84歳)

主人の面会が楽しみです。
今年もゆつくり、のんびりと
過ごしていきます。

職員



相談員
岸田あ由美

照る日、曇る日、どんな日も温
かく過ごせる松寿園を目指して
毎日毎日を大切に歩んで行きた
いと思います。



主任看護師
吉見眞知子

皆様の笑顔に支えられながら頑
張っていききたいと思います。
今年も宜しくお願いします。



調理師
足立 初美

自分によくやったなアー、頑張
ったなアーと言える一年にした
いと思います。



看護師
山本 和子

皆様が笑顔で健康で過ごせるよ
うに健康管理をさせて頂き、ウ
サギの様に可愛く歳を重ねて行
きたいと思います。



ケアワーカー
福井喜代子

うさぎの様にピョンピョンと元
気よく頑張りたいです。



ケアワーカー
藤原 綾佳

皆さんの気持ちに寄り添い楽し
く生活が出来るように頑張りたい
と思います。
今後とも宜しくお願いします。

松寿園 での ひととき



松寿園祭
にて



オープニングアトラクション
子供コーナー



コスモス
ドライブ

「きれいに咲いて
いるのがみられ
てよかったナー」



忘年会



「スキヤキやお鍋がおいしワー」

クリスマス会



「サンタさん、プレゼントありがとう」



南保育園児
との交流会

「みんな
かわいいナー」





「ベッピンさん」にしてよ！

カットボランティア
による散髪



丹波市老人クラブ連合会
氷上支部との交流会



「上手なおどりやナー」



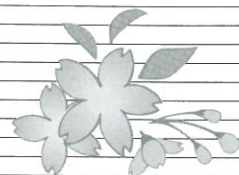
「市章の完成です」



「ボタンアート作成中」



トピックス



☆氷上学校 生活科よりマフラーを頂く

毎年12月に利用者の皆様に膝掛けやマフラー・シクラメン等の贈呈があり心温まるメッセージを添えて手作りのマフラー等を頂戴致しました。

利用者の方に直接手渡して頂き、大変喜ばれました。

何かとご支援を頂き感謝致します。有り難うございました。



☆【ぼたもち座】来園！

七夕のイベントに引き続き、利用者の忘年会にボランティアグループ【ぼたもち座】と職員の参加によりバージョンアップして、踊りや寸劇で利用者の皆様も堪能され、楽しい一時を過ごせました。

今後も様々な行事のイベントにお世話になりたいと思っています。



ご寄付・ご寄贈を
いただきました
ありがとうございました

※平成22年1月～12月までを掲載
(敬称略)

寄付

石倉良介・由良昭八・足立利子・福田浩幸・小森京子・小杉武生・増下兼子・岸田 勉・荻野義和・芦田真也・山口友良・大杉邦夫・石倉幸子・横井義雄・丹波市老連水上支部・岩倉悦代

寄贈

梅澤忠司／米30kg、菊水旅館／タオル、中尾政隆／和装寝間着、JA丹波ひかみ／非常用持出袋、琴線会／タオル、梅澤幹雄／タオル、稲次つる代／スイカ・米30kg、Kマート／スイカ、高山寺／茶菓子、高坂幸代／タオル、JA女性会／タオル・味噌・石鹼、勢志喜代志／米30kg、西村美恵子／紙おむつ、安達忠清／米30kg、卯野光昭／冬瓜、蔭山よし子／パッド、丹波市老連水上支部／タオル、藤田節子／葉ボタン30本、宮脇 隆／黒豆、県立水上高等学校生活科／シクラメン・襟巻き、山口友良／シクラメン、近畿食品株／年越しそば、坂本 勇／米30kg、雀部純子／Pトイレ・パッド他

ちょっと紹介



「コーラスグループ メイプル」
みなさんと一緒にうたいました



陶芸教室ができました。
先生の作品「リュックサック」 本物みたい



陶芸教室
利用者さまの作品。それぞれかわいく
出来ました

《くらしの中から》



「高齢者支援センター松寿苑」の後援会の会員60数名が「食事と健康」について見学に来園され梅垣管理栄養士から話を聴かれました



近くのお寺まで散歩

「かがしまつり」
での一コマ



「中庭にて」
夫婦でおだやかに
暮らしています



「節分」
「赤おに」「青おに」はだれかな



もみじドライブ
「みんなと同じくらいキレイヤー」

例年になく雪の多かった今年の冬もようやく終わり、暖かい春の訪れが待たれます。新燃岳の噴火、大相撲の不祥事、エジプトの政変等、めまぐるしく世界は変転し、私達も世の中のことをじっくり見つめたり、考えたりする間もなく、毎日があわただしく過ぎて行く気がします。

私達の生活をみても心配なことが多く、将来への不安が頭をよぎります。

心も体も介護が必要になったとき、安心して介護が受けられ、普通の生活が出来る、一人一人を大切にしたい暖かいホーム作りを目指して30年、地域の皆様の礎になることが出来たでしょうか。

介護や看護を表す、「ケア」の語源は「悲しみを共にする」という意味を持つギリシャ語だそうです。介護の現場でお年寄りの悲しみに触れ、苦楽を共にした中で、お年寄りの立場に立った、ぬくもりのある介護が出来ていくのだと思います。

また道半ば、一歩一歩歩いていきますのでよろしく願います。

まっはるり
あしがきー